

法の遵守や緊急事態/危機への対処等、外的要求への戦術的な対応や計画作りが中心であった伝統的な環境マネジメントの基本的要素に加えて、法規制が求めている以上の戦略的な行動を通じて、建設的な変化を率先して起こすことができるのが環境リーダーシップで、この考え方を追求する理由は次の10点に集約される:



1. 企業の成功の鍵を握る三大要素:従業員(誰でも環境問題に進歩的な会社で働きたい)、顧客(誰でも環境を重視するサプライヤーと取引したい)、株主(誰でも環境面の社会的責任を負い、効率化に熱心だからこそ潜在的収益性も高い投資先を好む)の各々の利益に合致する;
2. グローバル化に伴い、多国籍企業に環境リーダーシップを期待する声が強まる一方;
3. 複雑な環境法規制に縛られている現在のビジネスは、状況毎の個別対応よりもその道のリーダーになる方がうまくいく;
4. 世界中で環境法規制の施行件数が増え、民事/刑事懲罰も非常に厳しくなってきた;
5. 環境関連情報開示の要求が法的にも社会的にも急速に強まってきた;
6. リーダーシップを追求した方が将来的な環境関連の世界的動向の予測が立て易く、問題回避率が高まり、競合企業との差別化が一層図れ、当局の法案や政策立案に影響を与え易くなる;
7. 環境配慮設計や公害予防の面でも業界をリードできる;
8. 様々な面で効率性とコスト削減率を高められる;
9. 環境配慮製品/サービスの需要が世界的に高まるにつれ、ビジネスチャンスが確実に広がる;
10. グローバルイメージと企業ブランド価値の向上に繋がる。

IBMが環境リーダーシップを実践している6分野:

1. グローバル環境マネジメントシステム

環境リーダーになることを目標とするこのシステムの特徴は、世界共通であること。管理や監査作業を効率化させるメリットがあるISO 14001の統合認証を世界初の多国籍企業として取得する名誉に結び付いた。またこのシステムは、地下タンクや古い配管設備からの液漏れによる土壌/地下水汚染等の問題発生時の的確なモニタリングや迅速な修正行動;問題の予測/予防能力の向上;サプライヤーとの協力強化;半導体メーカーとして初の具体的なPSC排出削減数値目標の公表や世界野生生物基金(WWF)の気候保全計画の下での自主的なCO₂排出量削減やエネルギー効率の改善行動等を含む各種ボランティアプログラムへの積極参加;環境面での業績の自主的な情報開示;そして環境関連費用と節約データのトラッキング等にも大いに効果がある。

2. IBMのオペレーション

特筆すべき活動としては、化学物質やオゾン層破壊による温暖化の主因であるフロンガスの排出量、廃棄物の管理状況、サプライヤー評価、水質保全と監視状況、エネルギー使用量、省エネ対策、行政認可用の検査結果、設備投資費や削減コスト等、社内の各種環境関連パフォーマンス情報を部門別/国別/地球単位で管理しているEMP(Environmental Master Plan)がある。

3. IBMのテクノロジー

「競争力のある価格でモノやサービスを提供し、人間のニーズを満たし、QOLを向上させ、且つ地球の許容量を越えない範囲で提供する」と定義されているエコフィシエンシーをデータ記憶技術やマイクロエレクトロニクス等のテクノロジー分野で追求することによってエネルギー効率の飛躍的向上が期待できる。

4. IBMの製品

米国環境保護庁(EPA)から過去2年連続で最優秀コンピューターパートナーに選ばれたIBMは、100%リサイクルした樹脂を全面的に使った昨年発表のIntellistation E Proに代表されるとおり、再生した、あるいは再生可能な素材を極力使い、省エネ性を限りなく高めた環境配慮製品作りに精力的に取り組んでいる。

5. IBMの技術や製品を使ったグローバルな問題の解決努力

この面では、強力なコンピュータ性能、先端ソフトと高度なアルゴリズムを使って複雑な重要問題の分析や解決法を見出すディープコンピューティング技術;物理的に困難な問題(例えば、気候変動の調査や有害物質の

化学反応実験)をコンピュータ上で再現して、よりの確なソリューションを導き出すシミュレーション技術;珊瑚等の海洋資源の科学的研究等に絶大な効果があるモデリングと視覚化技術等の開発強化が挙げられる。

6. e-businessを通じて可能にする新しい事業の進め方、経済発展と環境保護

流通/在庫管理コストの削減、組織のスリム化、在宅勤務等による労働生産性の向上等、あるゆる面でビジネスの発想の転換を促すe-businessは同時に、遠隔学習等で各国の教育水準の貧富の差を縮めることで持続的な世界経済発展を後押しし、エネルギーその他の資源の利用効率化や環境汚染原因となり得る廃棄物の削減等にも大いに寄与する。